

減らすだけが正解じゃない！

～患者中心の処方提案で挑むポリファーマシー～



講師：舩本 祥一 先生

筑波大学医学医療系
地域総合診療医学講座 講師

こんな方に
おすすめ



- ・ポリファーマシーへの介入点を学びたい方
- ・患者・家族・医師への提案力を高めたい方
- ・服薬情報提供書の作成を実践したい方

近年、「ポリファーマシー」という言葉が広く知られるようになり、薬剤師が向き合うべき重要な課題の一つとなっています。

本講座では、舩本祥一先生が実際に診察された症例をもとに、ポリファーマシーの基本的な考え方から、「どの薬に着目し、どのように介入するのか」を実践的に学びます。

さらに、医師へ処方提案する際の視点や伝え方についても、症例を通して具体的に解説します。

「処方薬を確認する」だけで終わらず、処方を見直し、患者さんのQOL向上につなげられる薬剤師へ。明日からの服薬指導・処方提案に活かせる実践的な学びを、ぜひこの機会に。

POINT
01

介入点を見つける！

患者の薬物治療を多角的に評価

POINT
02

優先順位を考える！

「何から介入するか」を症例から実践

POINT
03

提案力を磨く！

患者・家族・医師への提案から服薬情報提供書の作成まで実践

10月18日（日）

申し込み締切 10月14日（水）

13:00～16:15

受講料：3,000円

【事前課題】

ポリファーマシーの症例検討
※事前に動画視聴

★お申込方法は当センターHPにて
ご案内いたします。

Peatix ビーティックス

開催日程はQRコードより
ご確認ください



薬学ゼミナール生涯学習センター
Mail: info@yakuzemi-shougai.jp